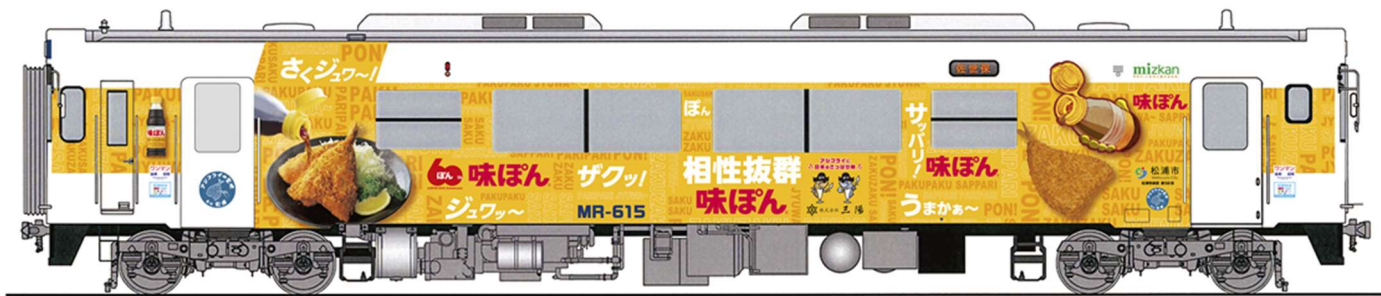


## 味ぽん®が MR 松浦鉄道「アジフライの聖地 松浦号」をジャック？！

「アジフライの聖地 松浦号」に乗れば分かる！  
松浦といえばアジフライ！アジフライといえば…味ぽん！



株式会社 Mizkan(本社:愛知県半田市、代表取締役社長兼 CEO:吉永 智征、以下ミツカン)は、松浦鉄道株式会社(本社:長崎県佐世保市、代表取締役社長:今里晴樹、以下 MR 松浦鉄道)と「アジフライの聖地」松浦市(長崎県松浦市、松浦市長:友田吉泰)と株式会社三陽(本社:福岡県福岡市、代表取締役会長:長谷畑一郎)にてコラボレーションを実施いたします。運行中の「アジフライの聖地 松浦号」に味ぽんとアジフライのラッピングを施し、今年6月1日(土)より運行開始いたします。翌6月2日(日) 10:30よりMR松浦鉄道「松浦駅」にて出発式も開催いたします。

### 味ぽん鉄道ラッピングについて

「アジフライに何かけるか問題」としてリリースした、2023年2月28日に味覚センサーAI(出典:味覚センサーレオ調べ)の結果※1に続き、第二弾として、MR松浦鉄道の「アジフライの聖地 松浦号」に味ぽんとアジフライのラッピングを施します(2024年6月1日から2025年5月下旬まで運行予定)。ご乗車いただくと、「アジフライに味ぽん」はなぜ?といった理由が車両内の中吊り広告※2でお分かりいただけるよう準備して参ります。また、この施策により、「アジフライに味ぽん」の驚きと、お客様からの「試してみよう」という気持ちを醸成いただくことを目指します。

※1 味覚センサーAIにより、味ぽんとアジフライの相性の良さが97.3点と証明された。

※2 中吊り広告の掲出期間は、2024年6月1日(土)~2025年3月31日(月)



## MR 松浦鉄道について

MR 松浦鉄道とは、長崎県・佐賀県の 2 県 4 市 2 町を跨ぐ全長 93.8 km 57 駅を有する旧国鉄特定地方交通線の松浦線(現・西九州線)を運営している第三セクター鉄道事業者です。鉄道事業法による鉄道としては、日本の普通鉄道として最西端を走る鉄道であり、途中のたびら平戸駅が日本最西端の駅となります。

## 「アジフライの聖地 松浦」について

長崎県松浦市は、アジの漁獲量日本一(西日本魚市統計)を誇り、2019 年 4 月 27 日に、「松浦アジフライの絶対ルール」であるアジフライ憲章を掲げ、松浦市がアジフライの聖地であることを宣言しています。

## 出発式 開催について

### ■日時・場所

日時:2024 年 6 月 2 日(日) 10:30~10:52

場所:松浦駅 下り線ホーム

地元有志による松浦龍王太鼓の演奏で、車両入線を盛り上げます。

### ■参加者 ※以下敬称略

友田 吉泰 (松浦市長)

今里 晴樹 (松浦鉄道株式会社 代表取締役社長)

長谷 煌一郎 (株式会社三陽 代表取締役会長)

高橋 利明 (株式会社三陽 代表取締役社長)

柴田 幸司 (株式会社 Mizkan 九州支店長)

西浦ありさ (鉄道むすめ※3・MR 松浦鉄道 営業広報部 広報担当, 松浦アジフライ大使)

※3 『鉄道むすめ』は株式会社トミーテックが展開する、全国の鉄道事業者の制服を着たキャラクターです。

### ■出発式当日は、試食配布等の催しも予定しています。

日時:2024 年 6 月 2 日(日) 9:30~11:30 頃

- ・三陽様アジフライと当社味ぽんの試食配布
- ・松浦市内の地元スイーツやハンドメイド雑貨等のミニマルシェ開催
- ・味ぽんに合う水産加工品セット(三陽様ご提供)の抽選会

※催しは内容によって開始・終了時間が多少異なる場合がございます。

ミツカンは、企業理念である「買う身になって まごころこめて よい品を」に基づき、商品やメニューを通じて、お客様へ「おいしさと健康」を提供してまいります。

<商品に関する一般の方のお問い合わせ先>

ミツカングループお客様相談センターHP:<https://faq.mizkan.co.jp/>